

2013年6月改訂

服用に際しては、この説明文書を必ずお読みください  
また、必要時に読めるよう大切に保管しておいてください

## 第2類医薬品

# 葛根湯

葛根湯エキス顆粒「至聖」

葛根湯エキス顆粒「至聖」は、漢方薬の代表的処方「葛根湯」を飲みやすくしたエキス顆粒剤です。かぜのひき初め、頭痛、鼻かぜ、寒気がしてぞくぞくするときに服用していただくと効果があり、眠くなることもありません。また、肩こり、筋肉痛、パソコンやワープロなどの疲労からくる手や肩の痛みを和らげます。



### 使用上の注意

#### 相談すること



#### 1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
- (4) 胃腸の弱い人。
- (5) 発汗傾向の著しい人。
- (6) 高齢者。
- (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (8) 次の症状のある人。  
むくみ、排尿困難
- (9) 次の診断を受けた人。

高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

#### 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、 脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、 褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

#### 3. 1ヵ月位(感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5~6回)服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

#### 4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

裏面の効能・効果、用法・用量、保管及び取扱い上の注意も必ずお読みください。

## 【効能・効果】

体力中等度以上のものの次の諸症：

感冒の初期（汗をかいていないもの）、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

## 【用法・用量】

下記の量を食前または食間にそのまま水かお湯で服用する。またはお湯を加えてかき混ぜて溶かし、温かいうちに服用する。

年 齢	1 回 量	1 日 服 用 回 数
成人（15才以上）	1 包	3 回
7才以上15才未満	2/3 包	
4才以上7才未満	1/2 包	
4才未満	服用しないこと	

食間とは食事と食事の間で、前の食事から2～3時間後

### <用法・用量に関連する注意>

1. 4才以上の幼児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
2. 用法・用量を厳守すること。
3. 溶かして服用するときは、熱湯を加えスプーンなどでかき混ぜて溶かし、早めに服用すること。服用した後に、溶け残りがある場合には、熱湯を加えてかき混ぜて溶かし、残らず服用すること。

## 【成分・分量】

1日量3包（1包3.0g）中

葛根湯エキス	5.0 g				
カッコン	8 g	マオウ	4 g	ショウキョウ	1 g
タイソウ	4 g	ケイヒ	3 g	シャクヤク	3 g
カンゾウ	2 g	より製した乾燥エキス			

添加物：白糖、乳糖、D-マンニトール、シヨ糖脂肪酸エステルを含有

## 【保管及び取扱い上の注意】

1. 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
2. 小児の手の届かない所に保管すること。
3. 他の容器に入れ替えないこと。  
（誤用の原因になったり品質が変わる。）
4. 1包を分割して服用した残りは、袋の口を2回折り返して保管し、2日以内に服用すること。



製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店または下記までお願いします。

北日本製薬株式会社 〒930-0314 富山県中新川郡上市町若杉55  
電話番号076-472-1011 受付時間9：00～16：30（土、日、祝日を除く）

製造販売元 **北日本製薬株式会社**  
富山県中新川郡上市町若杉55